

授業科目	*福祉入門				実務家教員担当科目	○					
単位	2.	履修	必修	開講年次	1	開講時期	前期				
担当教員	荒木 剛										
授業概要	<p>各福祉分野の実務家教員が自らの実践経験を踏まえて、以下の内容を解説する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 現代社会における福祉課題の現状とその背景について解説する。 2. 福祉専門職の意義と役割について解説する。 3. 社会福祉への興味・関心を高め、福祉専門職への動機づけを行う。 <p>※授業スケジュールは、外部講師の調整状況により変更する場合があります。</p>										
授業形態	講義	授業方 法									
学生が達成すべき行動目標											
標準的 レベル	<p>現代社会における福祉課題の実情や福祉専門職の役割を理解し、今後の学習への動機を高めることができる（具体的には以下の通り）。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 現代社会における福祉課題の現状とその背景について理解し、説明できる。（DP1-1、DP1-2） 2. 福祉専門職の意義と役割について理解し、説明できる。（DP2-1、DP2-2） 3. 社会福祉への興味・関心を高め、福祉専門職への動機を高めることができる。（DP3-1、DP3-2、DP4-1、DP4-2、DP4-3） 										
理想的 レベル	現代社会における福祉課題の実情や福祉専門職の役割について理解を深め、自己学習やボランティア活動に取り組むことができる。										
評価方法・評価割合											
評価方法	評価割合（数値）				備考						
試験											
小テスト											
レポート	20%										
発表（口頭、プレゼンテーション）											
レポート外の提出物											
その他	80%										
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	○	DP3	○	DP4	○	DP5	-	ナンバリン グ	WE11103J
学習課題（予習・復習）										1回の学習目安 （時間）	
各回の授業内容に関する事前の学習、事後の整理・まとめなどを行う。										4	
授業計画											
第1回	【テーマ】オリエンテーション（担当：荒木、今村、通山、中川） 講義内容や進め方、履修上の注意点について説明する。										

第2回	【テーマ】社会福祉を取り巻く状況（担当：荒木） 日本の人口構造、少子高齢化、世帯構造、地域社会の動向と現状について解説する。
第3回	【テーマ】社会福祉の担い手（担当：通山） 社会福祉の専門職がどのような理念をもって、どのような働きをしているのかについて解説する。 また社会福祉の現場で働く人々の資格や職種について解説する。
第4回	【テーマ】障害者福祉（担当：外部講師） 障害当事者の視点からみた、障害や、障害者を取り巻く家族・地域・社会の現状について解説し、 求められる福祉専門職のあり方や地域共生社会の実現について解説する。
第5回	【テーマ】医療福祉（担当：中川） 医療を取り巻く状況について解説する。また、医療現場における福祉専門職の役割について解説する。
第6回	【テーマ】高齢者福祉（担当：荒木） 高齢者の生活課題と地域包括ケアシステム構築に向けた取組みについて解説する。また、高齢者に対する社会福祉士の支援実践について解説する。
第7回	【テーマ】子ども家庭福祉（担当：外部講師） 子どもや家庭を取り巻く状況について解説する。また子どもや家庭の抱える生活課題の現状と福祉専門職の役割について解説する。
第8回	【テーマ】災害と福祉（担当：外部講師） 災害発生の現状について解説する。また災害時の福祉専門職の役割や具体的支援について解説する。
第9回	【テーマ】地域福祉（担当：通山） 社会的排除や「無縁社会」が叫ばれる今日において、地域における新たな支え合いやつながりを創り出そうとする地域福祉の取組みや、コミュニティソーシャルワーカーの役割について解説する。
第10回	【テーマ】福祉環境デザイン（担当：外部講師） バリアフリーやユニバーサルデザインなど「ひと」にやさしい環境のあり方について解説する。
第11回	【テーマ】スクールソーシャルワーク（担当：外部講師）

	不登校や引きこもり、いじめ等々の学校での社会的な事象についての支援のあり方や、その社会的システムを学び、教育領域に関連するスクールソーシャルワーカー等の福祉専門職について解説する。
第12回	【テーマ】司法福祉（担当：外部講師） 障害者や高齢者で不幸にも罪を犯してしまった人たちへの支援のあり方や、その社会的システムを学び、司法領域に関連する保護観察官や社会復帰調整官等の福祉専門職について解説する。
第13回	【テーマ】低所得者福祉（担当：外部講師） 生活保護世帯、ホームレス、ワークキングプアなどの現状と背景について解説する。また、こうした人々に対する支援の現状について解説する。
第14回	【テーマ】障害児福祉（担当：外部講師） 障害のある子どもとその家庭を取り巻く状況について解説する。また、障害のある子どもや家庭を支援する福祉専門職の役割について解説する。
第15回	【テーマ】まとめ（担当：荒木） これまでの授業内容を整理・総括し、レポートにまとめる。
テキスト	プリント・レジュメ等を配布する。
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	適宜紹介する。
課題に対するフィードバックの方法	レポートは成績発表後にコメント等を付して返却する。
学生へのメッセージ・コメント	現代社会に生じる福祉課題の現状について、日頃からテレビ・新聞等を通じて関心を高めておくこと。